

令和 6 年 3 月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和 6 年 3 月 2 1 日（木）午後 1 時 2 0 分～午後 2 時 3 0 分

【場所】

香美町役場 3 階 庁議室（香美町香住区香住 8 7 0 番地の 1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	安田 優二
	多田 好江
	田路 一成
	上田 美登里

事 務 局

教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	丹後谷 智
生涯学習課長	田中 利彦
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	井上 修三
こども教育課副課長	今西 勝彦
教育総務課総務係主幹	宮脇 秋子

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

1 開会

（教育長）開会宣言

2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に田路委員を諮り、全員承認

3 会期の決定

（教育長）会期は本日 1 日限り

4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

5 教育長報告

2月21日から3月20日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

6 議事

(1) 議案第5号 香美町病児保育事業実施要綱の一部を改正する要綱を定めることについて

（こども教育課長）

要綱改正の趣旨及び内容について説明

- 兵庫県豊岡健康福祉事務所から公立香住病院に対し、病児保育室として使用している部屋の位置が、病院施設の利用基準に適さないとの指摘があったので、公立香住病院内で開設している病児保育室を移転し、令和6年4月からは香住病院の医師官舎住宅7号で開設する。
- 本町の利用者負担の額が県内市町で2番目に高いため、利用者の負担軽減を図り、県内市町の概ね平均的な額に近づけられるよう、町内者、町外者、1日、半日、それぞれの区分全てで現行の額から500円を引き下げた額に改める。

<議案第5号 質疑なし>

（教育長）

議案第5号を会議に諮り、全員異議なく可決

(2) 議案第6号 香美町保育所感染症対策のための改修整備等事業費補助金交付要綱を定めることについて

（こども教育課長）

要綱制定の趣旨及び内容について説明

- 保育環境の改善を図るため、私立保育所が感染症対策のための施設改修や設備整備等を行う費用に対して補助金を交付する。
- 町では、保育所等の園児が使用したおむつを園施設で処分することを推進しており、この取り組みにかかるゴミ保管庫の設置等の費用に補助金を活用していただくことを想定している。
- 補助金の額は補助対象経費の4分の3（上限額77万1,000円）とする。
- 施行日は令和6年4月1日とする。

<議案第6号 質疑なし>

（教育長）

議案第6号を会議に諮り、全員異議なく可決

7 協議事項

(1) 香美町文化芸術振興計画について

（生涯学習課長）

本町には指定文化財が99点あり、また、令和4年度からクラシック音楽を推進したり、豊岡演劇祭香美町公演を開催させていただいたりしており、これからもいろいろな文化芸術の振興を図っていくことになるが、本町には今まで計画がなかったため、改めて計画を策定する。計画案の最終修正を行っているが、本日の会議に間に合わなかったため、次回の会議で詳しく

説明をしたい。

- ・計画期間は、令和6年から令和10年までの5年間とする。
- ・本町の文化芸術を取り巻く環境や住民の意識、アンケート調査の結果をもとに課題抽出し、それを踏まえ、文化芸術振興のための基本理念・方針を定める。
- ・今後5年間で重点的に推進する施策をジャンルごとに定める。
- ・計画の推進体制と検証について明記する。

8 事務局報告

(1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○3月議会の報告について

- ・教育委員及び教育長の任命について同意
- ・条例改正2本及び小代健康公園の指定管理の指定について可決
- ・令和6年度予算可決（主な新規事業：教育活動支援員の配置、授業支援ソフトの導入、小代中学校体育館の大規模改修工事、図書の貸し出し情報ウェブシステムの導入、移動図書館車の香住区での試験運用、指定文化財である帝釈寺本堂（下浜）の修繕補助）
- ・一般質問の概要

「夏休みの短縮について」（東垣典雄議員）

→豊岡市が来年度から元に戻すようだが、気象警報が出たときの休校の判断が、豊岡市はそれぞれの学校が判断し、香美町は町内一斉に取り扱うという違いがあったり、夏休みを短縮した理由である外国語やプログラミングの導入、主体的・対話的で深い学びなど時間をかけて指導するといったことが増えたことは以前と変わっていないので、香美町では元に戻すということは考えていない。

「入学や進級時の保護者の負担軽減を」（南垣誠議員）

→児童生徒が個人で使用するものは各家庭で負担していただくのが基本という考えに変わりはない。（町長）

「スキー教室におけるPTAの負担軽減を」（南垣誠議員）

→指導員の保護者への協力は、強制ということではなくて可能な範囲でさせていただいているが、PTAの会員数が少なく特定の保護者に負担がかかっているという状況はあろうかと思う。コミュニティ・スクールの制度を大いに活用し、地域に協力してもらおうということが、解決策につながるのではないかと考えている。

「家庭のインターネットの通信環境」（南垣誠議員）

→現在インターネット接続がされていない家庭は町内で9家庭。ほとんどが接続可能な環境だが、家庭の事情によりインターネットを引いていない。小代区の一部には光ファイバーのエリア外、さらに携帯電波の受信状態もあまり良くない家庭があるので、そういったところは携帯会社と一緒に改善に取り組んでいきたい。（町長）

「授業の時間が40分になったらどうなるのか」（南垣誠議員）

→メリットは授業に集中しやすくなる、午後の授業が早く終わって教員が翌日の準備に充てる時間が増えるなどと言われているが、デメリットは午前中が5時限となって給食を食べる時間が遅くなるとか、支援が必要な子の指導が不十分になるということもあるので、現段階での判断は難しいと考えている。

「今の学校行事等でコロナ前に戻っていない部分はないのか」（南垣誠議員）

→同じに戻すのではなく、この機会に再構築するよう各学校に指示している。

「コミュニティ・スクールの取組について」（小谷康仁議員）

→自治会やPTA、青年会議所、公民館などの代表で組織し、学校の経営状況や児童生

徒の生活面、学習面について、活発な意見交換を行っている。地域と連携した新たな取組として、スキー教室の指導者の支援、登下校の見守り、バスの時間待ちをしている生徒への支援、ギター講師による音楽の授業の支援といったものが行われている。

「文化財の保護について」(藤井昌彦議員)

→個人や団体から寄贈していただいた文化財は、香住文化会館の北側倉庫あるいは御殿山公園内の旧村岡高校図書館、村岡区中央公民館の郷土資料室、まほろばや旧福岡保育所などで保管・展示等をしている。今後は香美町文化財保存活用地域計画に基づき、文化財の保存施設を整備し、適切な管理を行っていききたい。

「防災教育について」(田野公大議員)

→能登半島地震は、子どもたちにも防災訓練や防災教育の重要性を改めて認識させたのではないかと考えており、災害の脅威や災害時の対応について話し合い、助け合いやボランティア精神といった共助の精神の育成を図るため、学校と家庭、地域や関係機関が一体となった防災教育を進めていくことが肝心だと考えている。

「子育て支援対策について」(森浦繁議員)

→本町では保育料を低く設定した上で低所得世帯や多子世帯への軽減措置を実施しており、他市町と比較して支援は手厚いので、更なる軽減措置は考えていないが、今後、国や県などから保育料の減免をはじめとする子育て支援に関する新たな動きがあれば、適切に対応していきたいと考えている。(町長)

「学校再編後のスキー教室～奥佐津小や佐津小では全学年がスキー教室に行っていたが、香住小では4年生のみ対象」(森浦繁議員)

→教職員による課題検討委員会で、スキー教室は香住小学校に合わせ、4年生のみ実施としている。休憩場所や指導者の確保が人数が多いため困難であるということや、これまでから4年生のみであったのでスキーウェアや道具を持っていない児童がほとんどであり、全員が毎年行くとすると、新たに購入や毎年レンタルするという、今の香住小学校の保護者の負担が非常に大きくなるので、課題検討委員会で判断されたとおり、4年生のみの実施で致し方ないと考えている。

【質疑・意見】

(上田委員)

先月にもお話がでていた、不登校対策の支援員の配置について、その後、進んでいるのでしょうか。

(こども教育課長)

今、確定しているのは2人。3人目、4人目の方は決まりかけています。この4人の方は、教員の資格を持っておられます。なんとか、中学校に3人、小学校に2人、計5人の配置を目指しております。

(田路委員)

文化財の保護ということで、いろんな文化財が、あちらこちらに散らばっているのを、どこかに集中的に保管・展示というふうにするのか、例えば村岡区だったらこれを、香住区だったらこれを、それから小代だったらとって、地区で集めて保管・展示の計画になっているのか、どのような考え方になっていますか。

(生涯学習課長)

今、保管しているものとして、文堂古墳から出た石器とかいうのが100を超えるコン

テナに入って、旧村岡高校の図書室にある。香住から出たものは文化会館の倉庫にある。小代から出た物は旧福岡保育所に全部置いています。民俗資料館まほろばの改修計画もございしますので、それに合わせて展示スペースを作ることも検討させていただいたり、空校舎の利用も検討をさせていただいている状況ですが、どうなるかというのは不明な状況です。小学校区ごとのふるさとマップを作成した時に、各区長さんに、各区で残しておかないといけない文化財の照会をさせていただき、その中で集めたのが1600点。それはリスト化して、残すべき文化財の把握まではさせていただいておりますけれども、個人所有のものは個人で、団体所有のものは団体で保存ということになってくるかと思います。

(2) こども教育課・・・報告者：こども教育課長

○人事について

- ・県費負担教職員及び就学前教職員の内示一覧表を教育委員へ配付、本日の定例会終了後に一覧表を返却してもらい、確定版を後日再配付する。
- ・県費負担教職員は本日の15時以降に内示、町職員は3月25日に内示される。

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○コミュニティ・スクールについて

- ・令和5年度のコミュニティ・スクールの取組として、各学校ごとの学校運営協議会の委員構成、開催日時及び内容、取組内容の詳細、各協議会での主な意見や令和6年度に向けた取組予定について報告した。

9 その他

○4月の定例会について

日時：4月24日（水） 午後1時30分～
会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

○5月の定例会について

日時：5月27日（月） 午後1時30分～
会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

10 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和6年3月21日

教育長 前田 毅

香美町教育委員会 署名委員 田路 一成

会議録作成者：教育総務課 主幹 宮脇 秋子